都市再生整備計画(第3回変更)

阿久根中心市街地地区

鹿児島県 阿久根市

平成26年3月19日

平成28年 1月 4日(第1回変更)

平成28年12月12日(第2回変更)

平成30年 3月 9日(第3回変更)

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	鹿児島県	市町村名	阿久根市	地区名	阿久根中心市街地地区	<u> </u>		面積	143 ha
計画期間	平成 26	年度 ~	平成 30	年度	交付期間	平成	26 年度 ~ 平成	30	年度

日標

地域の宝を育て、人の絆でまちを楽しむ「うみ・まち・にぎわい」の阿久根まちづくり(阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画 平成25年9月)

- 1)「阿久根のにぎわいと交流の拠点づくり」
- 2) 「阿久根を楽しむおもてなしのまちなみづくり」 拠点をつなぐまちなみ回遊ルートの形成
- 3)「阿久根を導く協働によるリーディングプロジェクトの展開」

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、本市の中心市街地であり、市役所や市民会館をはじめとする多くの公共施設が立地している。また、本地区を南北に縦断する国道3号及び肥薩おれんじ鉄道に沿うように3つの商店街が広がっているものの空洞化が進んでいる。
- ・地域北側には、県下有数の水揚量を誇る阿久根漁港新港や水産加工団地が立地しており、水産業や水産加工業は本市の基幹産業となっている。一方、当地区の中央部に位置する阿久根漁港旧港においては、市場機能が新港に移転しており、今後 の利活用が課題となっている。
- ▶・交通体系としては、肥薩おれんじ鉄道、国道3号、国道389号、県道阿久根東郷線及び市道阿久根出水線が近隣市町を結ぶ幹線道路となっている。なかでも本地区は、南側付近にインターチェンジが計画されている南九州西回り自動車道をはじめ、北 薩横断道路、さらには島原天草長島連絡道路の地域高規格道路がクロスする交流拠点として期待されている。
- ┃・肥薩おれんじ鉄道阿久根駅において、駅舎を交流、物産・観光、沿線情報発信の戦略拠点として再整備する「にぎわい交流ステーション」事業が進められており、平成26年3月の完成を予定している。
- ・市では、平成23年度に阿久根駅周辺を核としたにぎわいの形成と交流人口の増加を目的とした「阿久根駅周辺整備計画」を策定し、さらに平成25年度に、阿久根駅周辺から阿久根漁港旧港、市民会館までを含めた中心市街地地区におけるまちづくり の指針として、阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画を策定し、交流拠点やまちなみの整備、住民と行政の協働によるプロジェクトを展開することにより、まちのにぎわいと交流人口の増加を図り、地域の活性化を推進することとしている。
- ・市では、平成25年度に策定した「阿久根市民交流センター(仮称)建設方針」と「阿久根市立図書館建設方針」に基づき、豊かな文化を育む芸術と交流の拠点づくりを進めることとしている。

課題

- ・中心市街地を形成する本地区においては、商店街における空き店舗の拡大などにより空洞化が進んでいることから、交流拠点の整備や共生協働のまちづくりなどによる地域の活性化が課題となっている。
- ▶・平成26年3月に、肥薩おれんじ鉄道阿久根駅のにぎわい交流ステーションが、交流、観光・物産、情報発信の拠点としてオープンする予定であり、これを核とする街並みや市民交流センター(仮称)、旧港など交流拠点の整備を進めるとともに、これらの拠点をつなぐ回遊ルートを整備することにより、それぞれの拠点が連携した一体的なまちづくりを進める必要がある。
- ▶・現在の市民会館が開館したのは昭和41年であるが、経年に伴い市民ホールの機能は時代の要請に追いつかず、また設備の不具合や耐震強度不足を始めとした老朽化により、本市の文化振興のための施設整備は急務となっている。特に設備の整っ 大施設がなく、企画の内容が施設の状況に制限されるなど、施設の老朽化が一因によって、市内の文化イベントの開催に制約が生じている。
- ・現在の市立図書館は、昭和39年寄贈により開館したものであり、以後2回の増改築を行っているが、築48年が経過し、老朽化とともに蔵書数の増加により施設が手狭になっている他、耐震強度への対応やバリアフリー対応が求められている。

将来ビジョン(中長期)

- ・第5次阿久根市総合計画において、「自然と人が共生するまち」をあるべきまちの姿として掲げ、①誰もが安心していきいきと暮らせるまち ②自然と共生し快適で住みよいまち ③地域の特性を生かし豊かさが実感できるまち ④豊かな人と文化をはぐ くみ瞳かがやくまち ⑤一人ひとりが主役の誇りを持てるまち を基本目標として定めている。
- ・阿久根市都市計画マスタープランにおいては、~心豊かな活力ある定住都市をめざして~「くらしに自然、やすらぎのあくね」を将来都市像に掲げている。その中で、中心部地域については、阿久根駅から国道3号に沿って延びる地域は中心的商業ゾーンとして、市役所付近は公共サービス機能の充実を図る地域として、臨海部を工業ゾーンとして位置づけ、都市中心核を形成することとしている。
- ・阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画においては、上記目標に掲げている、地域の宝を育て、人の絆でまちを楽しむ「うみ・まち・にぎわい」のまちづくりを再生整備のビジョンとして、にぎわいと交流の拠点づくり、おもてなしのまちなみづくり、協働によるリーディングプロジェクトを展開することとしている。おもてなしのまちなみづくりにおいては、阿久根駅、旧港、市民交流センター(仮称)などの核となる交流拠点をつなぐ回遊ルートを形成するとともに、地域資源を生かしたまちなみづくりにより、中心市街地における回遊性を高め、交流とにぎわいによるまちづくりを進めることとしている。
- ・阿久根市民交流センター(仮称)建設方針においては、芸術・文化活動に加え、子供から高齢者まで多くの住民が集い、様々な人々が触れ合う交流の拠点づくりを進めることとしている。

目標を定量化する指標

1	JI				W 24 II			-	
指標		単 位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度	
	市民交流センター(仮称)の入場者数	人/年	市民交流センター(仮称)の入場者数	交流の拠点となる施設を整備することにより、交流人口の増加を目指す。	43,226	平成24年度	53,892	平成30年度	
	観光行事イベントの来場者数	人/年		市内の回遊ルートの整備とリーディングプロジェクトの展開により, まちのにぎわいを創出し、交流人口の増加を目指す。	68,051	平成24年度	100,000	平成30年度	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・整備方針1:「阿久根のにぎわいと交流の拠点づくり」 〇阿久根の魅力を内外にアピールするため、阿久根の交通拠点や阿久根の魅力が集約する地区において、まちを代表する顔として来訪者に強い印象	高次都市施設(基幹事業/市民交流センター整備、市)
を与え、さらに愛着が育まれる阿久根のシンボルとなる拠点を創出する。	
○整備資源の拠点への<選択と集中>により、人々の交流と活動の核となる情報発信力をもった質の高い拠点の創出を実現する。	
・整備方針2:「阿久根を楽しむおもてなしのまちなみづくり」	
○阿久根の魅力と地域資源をひとつひとつ取り上げ、心地よさと地域の特色を演出した「おもてなし」のまちなみづくりによって、拠点から市街地への誘導	算 本通り線(琴平港橋線)/市道·本町河畔線
に結びつけ、回遊と交流による多様なまちなか滞留を実現する。 ○まちなかを訪れる人や高齢者、子供を大切にした安心・安全なみちづくりを推進し、地域の健康づくりや、屋外活動でにぎわうまちなみを創出する。	
・整備方針3:「阿久根を導く協働によるリーディングプロジェクトの展開」 〇現在継続的に行っている阿久根のまちづくりや食のイベント活動を、再生整備ビジョン実現を見越した「にぎわい創出」を牽引するリーディングプロジェ	高次都市施設(基幹事業/市民交流センター、市) 道路(基幹事業/市道 市)
クトとして集中的に展開し、ハード・ソフトが連動したまちづくりを段階的に推進する。	
○民間活力や地域協働プロジェクトにより多様な観光ニーズに対応するとともに、地域産業の育成とPRを継続的に推進し、その活動の場の受け皿となり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ढ ि
施設を整備する。	

その他

阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画(平成25年9月)

~地域の宝を育て、人の絆でまちを楽しむ「うみ・まち・にぎわい」の阿久根まちづくり~

<事業概要>

■拠点施設

【高次都市施設】市民交流センター整備事業

市民交流センターは、芸術・文化機能及び生涯学習の機能をもった施設との役割に加え、交流・にぎわいを創出する機能を併せ持った複合施設として、大ホールや付帯施設、交流室、倉庫等を整備する。

■交通ネットワーク施設

【道路】

阿久根駅改修によるにぎわい交流ステーション(平成26年3月竣工予定)と旧港、市民交流センターの<3つの拠点>を結ぶ回遊ネットワークの道路景観や交通の安全性の向上、利用者への誘導施設を整備し、市民や観光客の交流と地域の魅力をPR する歩行者にやさしい道路や休憩場を整備する。

<事業の実施状況>

- ・平成24年11月から有識者による策定委員会を開催し、パブリックコメントを経て平成25年9月に阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備基本計画を策定。庁内の横断的な検討委員会である幹事会や、地域の代表者によるワーキング・グループの検討会を開催し、事業推進やソフト・ハードのまちづくりへの横断的な連携を図っていく。
- ・平成24年10月から市民交流センターの建設委員会を開催し、パブリックコメントを経て平成25年8月に「阿久根市民交流センター(仮称)建設方針(案)及び阿久根市立図書館建設方針(案)を策定。同8月に公募型設計プロポーザルを実施。
- ・平成24年12月に阿久根駅改修における「にぎわい交流ステーション」の事業検討委員会を開催。地域住民を対象にした駅舎改修に関するアイデア募集を行い検討を行った。平成26年5月にリニューアルオープン。

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費 1,7	93.5	交付限度額	71	7.4	国	費率	C).4						
	•											(金額の)	単位は百万円)	
幹事業					(参差)	事業期間	交付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内		- 1	交付対象	費用便益比
事業細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費	B/C
道路	琴平浜中央	線 阿久根市	直	L=420m	平成26年	平成30年	平成27年	平成29年	35	35			35	-
道路	琴平南通り	線 阿久根市	直	L=40m	平成26年	平成30年	平成26年	平成27年	28	28	3 28		28	-
道路	浜中央線	阿久根市	直	L=50m	平成26年	平成30年	平成27年	平成29年	4	4	1 4		4	-
道路	3-6-2阿久根港本	・通り線 阿久根市	直	L=352m	平成26年	平成30年	平成26年	平成26年	11	11	1 11		11	-
道路	本町河畔線	泉 阿久根市	直	L=360m	平成26年	平成30年	平成27年	平成29年	28	28	3 28		28	-
公園											1			
古都保存·緑地保全等事業											1			
河川											1			
下水道											1			
駐車場有効利用システム											1			
地域生活基盤施設											1			
高質空間形成施設											1			
高次都市施設											1			
中心拠点誘導施設														
連携生活拠点誘導施設														
生活拠点誘導施設														
高齢者交流拠点誘導施設														
既存建造物活用事業(高次都市施設)	市民交流センター	阿久根市	直	A=3,229.14m ²	平成26年	平成30年	平成28年	平成30年	1,684	1,684	1,684		1,684	-
土地区画整理事業											1			
市街地再開発事業											1			
住宅街区整備事業											1			
バリアフリー環境整備事業											1			
優良建築物等整備事業											1			
											1			
住宅市街地 総合整備 型														
本 事業 密集住宅市街地整備型														
耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業											1			
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備												紛	充合したB/Cを	記入してく
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計									1,790	1,790	1,790	0	1,790	
事業(継続地区の場合のみ記載)		,								1				
事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		事業期間		内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象	
細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費	
地域創造											ļ			
支援事業							-							
		n= b '- '				1	1				 '			
事業活用調 事後評価		阿久根市	直	_	H26	H30	H26	H30	3.5	3.5	3.5		3.5	
王			-	1		1	-				 '			
まちづくり活			-	1		1	-				 '			
動推進事業							 	 			-			l _
合計									3.5	3.5	3.5	0.0		…В
5)関連事業												合計(A+B)	1,793.5	l
	***	***	配 体 小 广 ?	+=+#		(いずオ	れかに〇)		事業	期間	A/+***			
事業	事業箇所名		所管省庁名		直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	全体事業費	l		
原子力発電施設立地地域基盤整備支援事業交	市民交流センター	阿久根市	経済産業省	A=3,229.14m ²		0			H28	H30	316			
付金														
												l		
合計											316	l		

都市再生整備計画の区域

阿久根地区(鹿児島県阿久根市)

面積

143 ha

区域 阿久根市 晴海町,新町,琴平町,丸尾町,栄町,浜町,本町,港町,高松町,鶴見町,大丸町,塩鶴町,赤瀬川,波留の一部

